

宇佐市民図書館 2005.02

郷土スペース月報

〒879-0453 大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600 FAX.0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>

今月の表紙

五所平之助自筆俳句色紙「新茶淹れ伊豆に艶めくもの多し／平之助」

新茶淹れ
 伊豆に
 艶めくもの多し
 平之助



- 目次
- ◆ 今月の表紙・映画監督 五所平之助の俳句色紙⑥
 - ◆ 五所平之助『わが青春』より⑥
 - ◆ 龍膽・小野精一編「大分県人名辞典」本文編(45)
 - ◆ 新着郷土資料目録・平成十八(二〇〇六)年一月

4 2 1

水の谷の池埋められつ空に風

傘 雨

私が初めて久保田万太郎先生に会った時、先生が、下谷龍泉寺を詠んだ、思い出深い一句である。亡くなった俳人大場白水郎氏の家で、十八歳の私は俳句を詠ぶ楽しさを覚え、亡くなるまで久保田万太郎先生の指導を受けた。安住敦氏主宰の俳誌「春燈」の同人として、初めて「五所亭俳句集」も出版でき、こんな幸せなことはない。

祖父が芸能好きだったので、お伴で寄席に行き講談のひる席の情趣も味わうことが出来た。

五所平之助『わが青春』より

永田書房・1978

龍膽・小野精一編

大分県人名辞典

本文編 (45)

遺族から宇佐市に寄託された自筆原稿より、本文を順次紹介しています。収録人名一覧は、No.7(2000.10)～No.14(2002.5)に連載しました。

おおともよ

おおともよ・よりやす

大友頼泰(三代)

(一一二二一～一三〇〇)

貞応元年親秀の長子に生る。従四位下鎮西奉行となる。文永十一年、蒙古来襲するや幕命を以て戸次志賀大蔵挾間等を率い、博多に邀え、劇戦数日、会々暴風起り遁走す。弘安四年再冠するや少盛経資等と戦い、全軍塵殺の功あり、弘安八年、親時に譲り、正安二年逝去。時七十九。横田に葬る。

(大典・史跡考)

おおのくろう・やすもと

大野九郎泰基

建久七年大友能直の元銚古庄重

吉豊後に着く時に緒方惟栄の門

大野九郎泰基、曰く、我々先祖惟基

九州を領す、九州二島の諸侍は皆

大神に属す。某ある以上、一戦の功

を以つて名を天下に掲げんと下知

し、神角を本職とし、所々に城柵を

設け、重吉の大勢を各所に破った。

泰基の武略に重吉攻めあぐみしか、

此の由を能直に注進したので頼朝も

山陽四国の詣軍を差向けるとい

聞き、泰基も天下に対する弓箭とな

る。一通の状を能直に渡し、其身は

神角城に於て同七年丙辰四月十五

日自刎して失せた。次いで能直の入

国となつたよし。(大友興廢記)

おおよど・みちかぜ

大淀三千風

(一六三九～一七〇七)

伊勢の人。本姓三井、名友翰、字

部焉。十五歳俳諧に志し、三十歳剃

髪、吞空と号す。松島に留まる十五

年、俳諧に精進し、延宝七年、一日

に二千八百句を吟じ、仙宝大矢数

を著し、巻頭に「空花を射る大矢数

や一念三千句」の句より三千風と号

す。天和三年四月四日、日本行脚に

出発し、前後七年全国を行脚し、其

の紀行を日本行脚文集とす。大分

県には元禄二年六月彦山に登り、山

国川を下り、中津に出て、宇佐神宮

に謁で、羅漢寺に参り、耶馬溪を採

り、日田に向かつている。其間の紀行

頗る詳細である。彼行脚の時は湖山

飛散人といひ、高山に登るときは頂

靈軒、仏教を論ずれば一念堂、神道

では紫冥軒、松島に居ては東往居士

と号したように、彼が行状は奇矯で

あった。宝永四年六十九歳で没し

た。(大典・森平太郎氏記要)

おおわだ・ていじ

大和田悌二

(一八四九～一九一四)

孝女。杵築町大山九郎兵衛の二

女。嘉永二年生れ。明治二年、日出

町岡六市に嫁した。温順貞操姑に事

えて孝養限りなし。明治二十年姑治

療の功なく失明したので、其姑に属

する用使は起臥食事両便の往復、リ

ユウの手を経ぬものはない。心胆を碎

いての看護、不自由の余り言諍激す

ることあるも、之に逆うことなく七

八年前より疼痛甚しく、日に幾回と

なく共悶する。リュウ女、多忙の中

も撫で擦する。夜十二時を過ぐまで

按摩をすることは常であった。斯く

する十三年、明治三十三年、姑は遂

に歿した。其年、上司に達し、知事

おか

おか・けんいち

岡 健一

白杵藩士純一郎の長男。安政元年生。慶応義塾出身。小篤と肩を並べ、白杵市学校校長となり、明治十

五年、県会議員となり、県会生活三

十年に及び、明治二十八年には県会

議長に推さる。別府大分間電鉄を

創設した恩人と称せられている。(党

人郷記)

おか・しゅうこう

岡 秋江

吉武一実の三男。秋水の家を嗣

ぐ。大坂後藤藤松蔭の門に学ぶ。居る

数年、医業を修め帰り、家業を襲

ぐ。門前市をなす。明治二年、六十

歳で没す。子なく、日出田永亮弟を

嗣とす。諱実。字は千介。通称元

吉。号秋江。詩文に長じていた。(大

塚氏調)

おか・しゅうすい

岡 秋水

安岐の人。梅園の門人。黄鶴と上

おか・りゅう

岡 リュウ

新着郷土資料目録 平成18(2006)年【1月】

書名／人名／出版社／出版年(月)／請求記号／(備考)

- 帆足万里の世界／挟間久／大分合同新聞社／1993／A112ハ／(購入)
- 邪馬台国と卑弥呼の事典／武光誠／東京堂出版／2005／A202／(購入)
- まほろばの邪馬台国／光朝和辰明／海鳥社／1996／A203ヒ／(購入)
- 邪馬台国紀行／奥野正男／海鳥社／1994／A203オ／(購入)
- 倭の女王卑弥呼を推理する／高見勝則／海鳥社／2001／A203タ／(購入)
- 福岡県地名考／梅林孝雄／海鳥社／2000／A290ウ／(購入)
- まるごと大分／大分合同新聞社／2000／A290オ／(購入)
- 湯布院花紀行／高見乾司／海鳥社／1997／A290タ／(購入)
- 自ら発光体となろう／古庄ゆき子／ドメス出版／2005／A367コ／(購入)
- 昭和二十年 働哭の大分群像／清原芳治／大分合同新聞社／2005／A390キ／(購入)
- わが青春／五所平之助／永田書房／1978／A778コ'／(購入)
- 遥かなる甲子園／井上光成／海鳥社／2002／A781イ／(購入)
- 相撲歳時記／北出清五郎／TBSブリタニカ／1980／A788キ／(購入)
- 相撲読本 復刻／枘岡智／誠信出版社／1978／A788マ／(購入)
- 冥府 句集／清水基吉／八重洲工房／1972／A911.3シ／(購入)
- 遊行 句集／清水基吉／槐書房／1978／A911.3シ／(購入)
- 言葉が裸足で／宮下尚／大分合同新聞社／2003／A911.5ミ／(購入)
- 糞尿譚／火野葦平／小山書店／1938／A913Y38／(購入)
- 風葬／半田義之／青柿社／1946／A913Y46／(購入)
- 獄門片影／高木卓／講談社／1947／A913Y47／(購入)
- 地中海／富沢有為男／東村山:教育社／1948／A913Y48／(購入)
- 糞尿譚ほか九篇／火野葦平／角川書店／1955／A913Y55／(購入)
- 平賀源内／桜田常久／東方出版社／1971／A913Y71／(購入)
- コシャマイン記／鶴田知也／みやま書房／1976／A913Y76／(購入)
- 密猟者／寒川光太郎／みやま書房／1977／A913Y77／(購入)
- 城外・夜ざくらと雪／小田嶽夫／青英社／1980／A913Y80／(購入)
- 三つの故郷／砦月飛砂／海鳥社／1994／A916カ／(購入)
- 夕陽は燃ゆれ／織田隆二郎／海鳥社／1995／A916カ／(購入)
- 南十字星の煌く下に／金丸利孝／海鳥社／2000／A916カ／(購入)
- 炎を越えて／高山八郎／海鳥社／2004／A916タ／(購入)